

5 生徒指導・進路指導

(1) 駐在指導主事の活動

県内6区地に各1名駐在する指導主事の活動によって生徒指導の充実を図った。

主な活動は次の通りである。

- ① 地区高等学校の訪問指導（計画・随時）

(2) 生徒指導関係の諸研修会における指導

名 称	期 日	期 間	会 場	参 加 者	研 究 内 容
生徒指導担当者研修会	7.11(月)～ 13(水)	3日	教育センター	生徒指導主事 111名	生徒指導上の諸問題について研究協議を行い、生徒指導主事の指導力の向上を図り、生徒指導の充実・改善に資する。 ○講義 「生徒指導について」 ○講演 「生徒指導の現代的課題」 ○演習 「エゴグラムと交流分析」 ○事例発表 「高校生活への適応を高めるための中高連携」 「中途退学者を減少させるための方策」 ○研究協議 「新入生の学校適応指導はどうあるべきか」 「家庭及び関係機関との連携はどうあるべきか」
特別活動講習会	8.29(月) 8.30(火) 9.5(月) 11.16(水)	1日 1日 1日 1日	福島工業高校 富岡高校 郡山高校 若松商業高校	19名 29名 31名 24名	特別活動における問題点を解明し、生徒指導の充実・改善に資する。 ○研究主題 「勤労にかかわる体験的な学習の指導を、学校教育の中に適切にとりいれ、働くことや創造することの喜びを体得させるためにはどのようにしたらよいか」

(3) 生徒指導推進地域の指定

① 目 的

生徒指導推進地域を指定し、生徒指導に関する効果的な指導体制と対策の樹立に資する。

② 主 題 「地域ぐるみの生徒指導」

③ 指 定 期 間 昭和57・58年度

④ 指 定 地 域 会津若松市

⑤ 推 進 事 業

- ア 推進会議の開催
- イ 指導者研修会の開催
- ウ 広報活動及び意識調査
- エ 地区別研修会（13地区）及び実践活動

(4) 生徒指導研究会議

① 目 的

最近における高校生の問題行動、事故等の多発傾向にかんがみ、当面する生徒指導上の課題について、種々の面から考察、研究を行い、あわせてその対策を検討する。

② 会 議

- 第1回 5月24日(火) 第2回 7月18日(月)・19(火)
第3回 9月19日(月)

③ 内 容

- ア 教師が、多様化する生徒を理解するためには、どのように考えればよいか。
- イ 教師は、生徒をどのような場面で、どのように理解すればよいか。
- ウ 上記の内容に関する研究結果をもとにして、教師用指導資料を作成・配布し、生徒を正しく理解し、指導に努める。

(5) 進路指導関係各種研修会並びに講座

名 称	期 日	期 間	会 場	参 加 者	研 修 内 容
高等学校進路指導主事研修	5月30日(月) ～6月 1日(水)	3日	教育センター	107名	① 高等学校の進路指導主事に対し、進路指導に必要な専門的事項について研修を行い、資質の向上を図り、進路指導の充実を期する。 ② 主 催 福島県教育委員会 ③ 内 容 ア 議 演 高校生の発達段階と進路指導について 大阪大学助教授 中西 信夫 イ 議 義 進路指導と生徒理解